

ユネスコ世界遺産暫定一覧表記載の日本の資産 ～登録目標年～

暫定一覧表リスト（12件）	登録 目標年*	暫定一覧表 記載年
富岡製糸場と絹産業遺産群	H26年	H19年
明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域	H27年	H21年
長崎の教会群とキリスト教関連遺産	H27年	H19年
北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群	H27年	H21年
百舌鳥・古市古墳群	H27年	H22年
国立西洋美術館（本館）**	H28年	H19年
宗像・沖ノ島と関連遺産群	H28年	H21年
飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群	H29年	H19年
金を中心とする佐渡鉱山の遺産群	H29年	H22年
彦根城	(H28年以降)	H 4年
武家の古都・鎌倉	—***	H 4年
平泉—仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群 [拡張]	—	H24年

H25年9月20日
政府は「九州・山口」の推薦を決定。

H25年8月23日
文化審議会は「長崎」の推薦決定
H25年8月27日
内閣官房有識者会議
は「九州・山口」の
推薦を決定。

* 登録目標年については、「文化審議会世界文化遺産・無形文化遺産部会 世界文化遺産特別委員会(第1回)」(H25. 4. 19開催)の資料「世界遺産暫定一覧表記載資産準備状況報告書」による。

** 日本を含む6カ国で共同推薦する「ル・コルビュジエの建築作品 - 近代建築運動への顕著な貢献」の構成資産の1つ。H23年の世界遺産委員会で「記載延期」が決議されている。フランスの推薦枠を活用

*** 当初H25年の登録をめざしていたが、諮問機関イコモスからの「不記載勧告」を受け、H25の世界遺産委員会への推薦を断念し（取り下げ）、再挑戦することを決定（登録目標年は未設定）。